

学校を変える！学びを変える！

弥富高校は生まれ変わります

人間の尊厳を学び、道を拓く

自立・・・自分のことが好きになる学校
共生・・・ともに希望をつむぎだす学校
探究・・・未来を切り拓く力が育つ学校

第 I 部 未来を拓く力

1 私たちの高校生観（人間観）と学校像

1. 生徒はダイヤモンドです！

(1) ありのままの生徒を受け容れます

必要のない人間なんてどこにもいません。一人一人があらゆる可能性を秘めたかけがえのない存在です。

(2) 磨けば必ず輝きだします

好きなことを見つけたとき、目標がはっきりしたとき、自分の力に気づいたとき、仲間を得たとき、人は自分の足で立ち、努力を始めます。瞳は強い力を放ち、全身から生気がみなぎります。自分磨きが始まったのです。磨くのはあくまで自分自身。でも、一人ぼっちではありません。となりにはいっだって仲間や教師がいます。

(3) 磨くとは、学ぶこと

学びなしに人は生きられません。学びなしに成長はありません。学ぶことは基本的人権です。学びによって、人は自分の人生の主人公になっていきます。自分を磨くとは、一生涯続く自己学習の作法を身につけていくことでもあります。

(4) ダイヤモンドの自覚が原動力

さまざまな成就（＝やり遂げた）体験を通じて、人は自分に対する信頼を固め、自分が価値ある存在だと気づき、自分を好きになります。これがダイヤモンドの自覚です。困難に立ち向かう原動力です。

2. 学校はダイヤモンドが色とりどりに輝くところ

(1) “関係の光”を浴びてダイヤモンドは輝きます

光が当たらなければどんなものも輝くことはできません。では、生徒を輝かす光とは何でしょうか。それは、人間関係です。仲間や教師、地域の人々との出会いと協働から生まれる関係です。信頼関係が生まれると、課題や目標に対する意欲と責任感は倍増します！

(2) 輝きは色とりどり

それぞれの個性の光が、お互いをかけがえのないものとして照らし出します。さらに、父母や地域の人々の光が集まってますます一人一人の生徒が多彩に輝きます。

(3) 輝きの中から新しい自分が見えてきます

反射しあう光の波は今まで見えなかった新しい姿をたくさん見せてくれます。また自分の内側も照らし、新しい思考や発想が生まれます。新しいつながりを発見し、新しい自分と出会います。これが学びです。

(4) 学校は多彩な関係の光でできている

学校は、いろんな光が集まる場所、新しい光が生まれる場所、そしてそれが多彩に輝く場所。だから、大きな窓がたくさん必要です。